

【GIGA×指導の工夫・改善】算数の自由進度学習における学びの見取りの工夫

<考察> 5年 算数「わり算と分数」

○自由進度学習を取り入れて単元を構成した。1単位時間の中で、必ず押さえなければならない問題を複数設定し、児童一人一人が単元の流れを把握しながら見通しをもって学習を進められるようにした。また、Googleスプレッドシートに1時間ごとに目標と振り返りを記録し、蓄積する欄を設けた。

○1単位時間の中で、チェック項目をクリアしていくたびにGoogleスプレッドシートに進捗状況を入力していくため、取組のペースが遅れ気味になっている児童を端末上で即座に把握することができるようになった。自力での解決が難しい児童には、担任が個別に支援を行い、誰一人取り残すことのないような丁寧な指導が可能となった。

1時間目/5時間	2時間目/5時間	3時間目/5時間	発展①	発展②
①わり算の商を分数で表せ5よさ意味を説明できる	②わり算の商を分数で表したり、分数をわり算の式で表したりすることができる	③わり算の商を分数と小数で表すことができる	④分数を小数で表すことができる	⑤分数と小数の大きさを比べることができる
①→P164△2の図 P165◇1の図 ②→商がどのような時に分数で表すとよいか書いている	P164 「2÷3」「5÷3」 P165 ◇2◇3 P171 ◇1◇2◇3 計算くんくん 15	P166 葉っぱ2 計算くんくん 16 ①②	P166 ◇5 計算くんくん 16 ③④⑤⑥⑦⑧	P166 葉っぱ3
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる
よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる	◎よくできる

4時間目/5時間	5時間目/5時間	発展③	発展④	記述の仕方
⑥小数、整数を分数で表すことができる	⑦これまでの学習を生かし、分数と小数の大きさをくらべ、分数と小数の計算ができる	⑧これまでの学習を生かし、「〇は△の何倍？」を求めることができる	⑨まで「◎よくできる」と判断した人	⑩日付 ⑪今日の時間で目指す自分のゴール ⑫その時間の学びを振り返って「できるようになったこと、うまくいかなかったこと、どのように考えて解決したか」
P167 葉っぱ4 葉っぱ5 ◇6 計算くんくん 17 ステップ1とステップ2	P167 ◇7 ◇8 計算くんくん 17 ステップ3	P168 葉っぱ6 P168 ◇9 計算くんくん 18	P170 P171 ◇456 計算くんくん16 ステップ3	「わり算と分数」プレテスト
				11061時間目を終わらす（できた）1107なし 1108
				1106今日はわり算は分数で表せるという事がわかりました。あとは読文を恐れないようにできそうです。1107今日は分数を小数に変えるやり方がわかりました。あと難問が解けた1108
				1106今日は、5分の1時間目まで終わらせる。→振り返り・・・今日は、割り算の答えが分数で表せる1107・5分3時間目まで進めたいです。→振り返り・・・今日は5時間目の3時間目までしっかり理解1108
				1107計算くんくん16とP171を終わりたいです。→目標は終わらせたいし、計算くんくん16②③も終わりたい。1108